

第8期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート

市町村名	平内町
所属名	福祉介護課 介護保険係
担当者名	逢坂

※「介護保険事業(支援)計画の進捗管理の手引き(平成30年7月30日厚生労働省老健局介護保険計画課)」の自己評価シートをもとに作成

第8期介護保険事業計画に記載の内容				R4年度(年度末実績)		
区分	現状と課題	第8期における具体的な取組	目標 (事業内容、指標等)	実施内容	自己評価	課題と対応策
①自立支援・介護予防・重度化防止	<p>○ 第8期介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果によると、町の一般高齢者の中には、「認知機能の低下」「うつ傾向」「閉じこもり傾向」のリスク者が4割弱みられる。</p> <p>○ 後期高齢者人口の増加や高齢化率の上昇に伴い、認知症高齢者やうつ傾向のある高齢者が増加傾向にある。</p> <p>○ 高齢者世帯、認知症の人の増加に対応し、地域サロンの開催、見守り、安否確認、外出支援、生活援助等の家事支援を含む日常生活上の支援を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で安心して在宅生活を続けていくためには多様な生活支援サービスの整備が必要である。</p>	<p>【認知症施策の推進】 地域における認知症高齢者支援の取組や認知症の理解促進に向けた普及啓発活動</p>	<p>認知症高齢者を抱える家族に対する相談支援や地域による見守り体制の構築を図るとともに認知症に関する知識や予防について周知啓発に努める。</p> <p>○ 認知症サポーターステップアップ講座の開催 認知症サポーター養成講座を受講した方を対象に、認知症に関して継続して興味・関心をもってもらうことや、町が行う認知症施策に協力いただけるサポーターを募る目的として実施する。</p> <p>○ 認知症カフェの開催 認知症の人の介護者の負担軽減や生活と介護の両立が図れるよう、認知症の人及びその介護者が集う認知症カフェを開催。</p>	<p>○ 認知症サポーターステップアップ講座 令和4年度の開催実績:3回 また、ステップアップ講座を受講した方で、町が行う認知症施策に協力いただけるサポーターを協力サポーターとして募り、令和4年度の協力サポーターの活動実績として、認知症に関する広報誌を作成。認知症の普及啓発活動を実施している。</p> <p>○認知症カフェの開催 令和4年度に初開催。開催実績は1回。</p>	◎	<p>○ 認知症サポーターステップアップ講座を継続して実施し、認知症サポーターの量的な拡大を図ることに加え、ステップアップ講座を受講した方の中から協力サポーターを募り、町と協力サポーターが一体のチームとして、認知症の普及啓発活動を行うなどの取組を進めていく。</p> <p>○ 認知症カフェについては、今後も認知症の人の介護者の負担軽減や生活と介護の両立が図れるよう、継続して開催できる体制を整えていく必要がある。開催について、事業所への委託等も含め検討していく。</p>

行は必要に応じて適宜追加してください